

標記工場ノ労働争議ハ既報之通り一応解決シタルモノ
ナルガ其後解決當時ノ件分者東京校書新国社長新倉米
峰ハ該工場ヲ僅少ノ金額ニテ譲渡シ受ケテ営セシトス
ル野心アリタル事判明シタル爲メ事業主小野式部ハ八
日前解決条件ヲ破毀シ新倉ニハ金百五十圓ヲ贈リテ手
ヲ引カシメ再交渉ヲ立憲大同聯盟青年部幹事国井篤及
村田義一ナル者ニ依頼スルニ至リタルガ其後ノ至道並
ニ解決条件左記ノ通りニ有之

記

一 交渉状況

国井等ハ各職工自宅ヲ訪問シ個別ニ折衝シタル結果
由十六名ハ解雇手当十四日分ニテ退職スル事ヲ承諾
シタルヲ以テ全人等ニハ十三日付小切手ヲ交付シテ
他ノ八名ハ一切ヲ東京印刷工組合ニ一任シタルヲ以
テ十日組合側伏下七郎、丹羽孫三郎外十名ハ小野事
業主宅ニテ国井ト会見シタルモ組合側ハ飽造事業再
建ヲ主張シタル爲メ一特折衝ヲ中止シタルガ更ニ十
一日国井、村田及組合側伏下、丹羽ノ三名会見折衝
シタルニ復職不可能ナラバ(1)解雇手当十四日分、(2)
退職手当一人ニ付一ヶ月分以上、(3)休業中ノ日給全
額、(4)争議費用支給ヲ要求シタルガ交渉ノ結果結局
十四日分ノ解雇手当並ニ十日分ノ退職手当ヲ最後案
トシテ要求シタルモノ小野ト相談ノ上回答スル事トシ
テ会見ヲ了リ十二日函会折衝ノ結果左記条件ニテ解